

公表

## 放課後等デイサービス事業所における自己評価総括表

○事業所名	ウキウキさくらんぼ		
○保護者評価実施期間	2026年 1月 22日		~ 2026年 2月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	2026年 1月 22日		~ 2026年 2月 28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 2月 28日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※) だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	ビルを一棟(7F) 全てを使える。	ワンフロアをフリースペースとして使用することができ、カームダウンや集団活動を療育スペース以外で行える。その他のフロアについても、倉庫やスタッフの休憩スペース、事務スペースと別にしている為、本来の療育スペースを広く使用することができる。	広さを有効活用するために、より良い療育ができるツールなどを模索し導入したい。
2	専門性の高いスタッフが充実している。 5年以上従事している保育士や児童指導員、PT、OT、ST、栄養士の専門スタッフが多数在籍している。	それぞれの専門性を活かし、知識の共有をすることで幅広い観点から子どもたちの療育に繋げることが出来ている。	それぞれの知識をさらに高めるために定期的な勉強会、研修会や事例検討などの機会を増やしていく。
3	豊富なイベントを開催している。	餅つきなど普段ご家庭で経験できないようなイベントを組み取り組んでいる。	保護者や地域の方が参加できるようなイベントを行ってきたい。

	事業所の弱み(※) だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流が少ない。	情報収集ができていない。	地域のイベントごとなどをSNS等を通して確認し参加を検討する。
2	個別療育する為のスペースがない。	広く使えるスペースはあるが、個別で使用できるスペースが無いため、他児に興味がいき集中して行えない場面がある。	フリースペースの利用時間などを共有できる仕組みづくりをして全体で共有する。 個室に近い状態にでき、片付け可能なパーティションなどの設置を検討する。
3	他フロアとの連携。	イベントなどが自フロアで完結してしまい、更なる充実を図るための連携が図れていない。	全体イベント用の会議を行うなど連携を図っていく。